

鍾乳洞のさらなる発展を願う



あぶくま洞で6月1日、阿武隈神社例祭と鍾乳洞入洞者安全祈願祭が行われました。

安全祈願祭は例年、あぶくま洞が開洞となった同日に実施しており、今年も菅谷神社や市の関係者、鍾乳洞の発展に携わった方など37人が参加しました。

この日は雲一つない晴天に恵まれ、祭主の佐藤宮司さんが発する祝詞奏上は、天高らかに響き渡りました。参列した皆さんは心をついに、今後ますますの鍾乳洞の発展と1年間の入洞者の安全を祈願しました。

各チームで好プレー連発



第40回を迎えた滝根町行政区対抗家庭バレーボール・ソフトボール大会が6月1日、滝根体育館と滝根運動場で開かれました。家庭バレーボールには7チーム、ソフトボールには14チームが参加し、両種目とも白熱した試合が展開されました。家庭バレーボールとソフトボールはともに和貢行政区(写真)が勝ち進み、アベック優勝しました。

大会の結果は下記のとおりです。

◎家庭バレーボール…優勝 和貢行政区
準優勝 中広土行政区

◎ソフトボール…優勝 和貢行政区
準優勝 中広土行政区

雄国沼の眺めを堪能



滝根地域の市民ハイキング教室が5月24日、北塩原村の雄国せせらぎ探勝路コースで行われました。当日は22人の参加者が晴天の下、雄国沼湿原を散策。国の天然記念物に指定されている湿原植物群落を満喫しました。休憩舎で一休みした後、全員がせせらぎ探勝路から雄子沢入口までの林道を頑張って下りました。

市天然記念物に指定



市教育委員会は、船引町南移地区の「松岳寺のシダレザクラ」を市天然記念物に指定しました。松岳寺のシダレザクラは推定樹齢約250年で、お寺の僧侶が亡くなった妹の供養のために植えたものであると伝えられています。

市指定文化財は、今回の指定で115件(天然記念物は29件)となりました。

花を通じて人権を学ぶ



人権啓発活動事業「人権の花運動」で、市内小学校8校に花の種やプランター、培養土などが贈られました。西向小学校では、人権擁護員が「花を育てる心を持ってお互いに協力して、きれいな花を咲かせてください」と述べ、栽培用品を6年生児童に手渡しました。

この運動は協力して花を育てることで、豊かな情操と思いやりの心、人権尊重の理解を体得してもらう目的で行われています。

故郷の思いを熱く「ふるさとのおおごえ会」



第23回ふるさとのおおごえ会総会が6月1日、東京霞ヶ関の東海大学校友会館で開かれました。会員や来賓、市関係者の約40人が出席し、役員改選などが行われました。

終了後の懇親会では、地元出身の藤めぐみさんが特別出演した歌謡ショーや、ふるさとの特産品が当たるビンゴゲームで盛り上がりしました。また、ふるさと商品の販売も好評で、盛況のうちに閉会しました。

息の合ったプレーを披露



第29回滝根町スポーツ団体連絡協議会長杯争奪の同級生対抗ソフトボール大会が5月18日に行われ、12チームの約150人が参加しました。

当日は天候にも恵まれ、各チームともはつらつとしたプレーを繰り広げ、グラウンドに元気な声を響かせました。

結果は次のとおりです。

◎優勝……28歳チーム

◎準優勝…41歳チーム

目指せ健康長寿!



大越公民館主催の「ふれあい学級開講式および学習会」が5月19日に行われ、32人が参加しました。

学級生は、市保健技師が講師を務める講話「健康寿命とは…」に真剣な表情で耳を傾け、軽い運動や身体の柔軟性の大切さを学びました。手軽にできる健康体操も行われ、体験した学級生からは「リフレッシュできた」「家でも続けたい」などの感想が聞かれました。